

サブローデキストロースクロラムフェニコール寒天培地(放射線滅菌済)

(SDCI)

Sabouraud Dextrose Chloramphenicol irradiated agar (SDCI)

クリーンルーム中の真菌検出用三重包装培地(放射線滅菌済)

調製済み培地

43595 平板培地(90mm)10枚×2パック
三重包装
8-12kGrayの放射線照射済
SDCI*

*各シャーレに印字

貯蔵条件

2-8°C

組成

カゼインペプトン*	5g
肉ペプトン*	5g
ブドウ糖	40g
クロラムフェニコール	0.05g
寒天	15g
精製水	1000ml
	pH5.6

*動物由来原料

原理

本培地およびその包装は放射線照射されており、微生物による汚染がありません。従って、クリーンルームに入れる前にシャーレをアルコールで清拭滅菌したり、クリーンルームに入れる前に培養を行って無菌性を確認する必要がありません。本培地は10枚毎にセロファンで3重包装されており、無菌室等のエアロックを通る際、順に包装を取り外すことができます。内側の包装には、無菌室の作業員が滅菌済みであることを素早く容易に確認できるように、放射線照射インジケータのラベルが貼付してあります。

各パック(培地及び包装)は8-12kGrayの放射線が照射されており、生菌による汚染はありません。培地及び包装の生菌を排除するには8kGrayの放射線照射で充分ですが、12kGrayの放射線照射でも培地の性能は変化しません。

本培地の組成はアメリカ薬局方に記載されています。また、ヨーロッパ薬局方に記載されているC mediumと組成が一致しています。

高濃度のブドウ糖が真菌の増殖を促進します。pHが酸性側であること、および50mg/Lのクロラムフェニコールを加えてあることによりある種の細菌に対する選択性が高まっています。コロニーカウンター使用の際に邪魔にならないよう、品名等のコードはシャーレの側面にインクジェットプリントされています。

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者のみご使用下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい(接種または吸入しないで下さい)。
- 全ての検体、培養物および検体を接種した製品は感染

性があるものとして適切にお取り扱い下さい。被検菌の無菌操作および通常操作の留意事項は以下のガイドラインをご参照下さい。“NCCLS M-29A, Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guideline – Current Revision” 操作留意事項 “Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH – Latest edition”または各国の最新のガイドラインに従って下さい。

- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- 包装の破損している製品は使用しないで下さい。
- コンタミネーションの起きている、または水分が浸出している培地は使用しないで下さい。
- 本培地は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

使用法

本培地はクリーンルームにおける真菌のモニタリングに使用します(しばしば、トリブケースソイ寒天培地(放射線滅菌済); ref. 43131, 43556, 43557, またはトリブケースソイ寒天培地(放射線滅菌済)(中和剤含有); ref. 43562, と併用します)。本培地はエアサンプラーを用いた浮遊菌数測定にも使用できます。90mmのシャーレを使用しており、一般的な90mmシャーレを使用する市販のエアサンプラーに適合します。また、室内に規定時間培地を暴露する方法(“落下菌測定法”)によっても空中の菌数モニタリングができます。本培地はまた、クリーンルーム内の作業員の手袋や手指からの検体収集にも使用できます。検体収集後、20-25 で5-7日間培養します。

最新の標準法に従い、用途に応じて適切な温度で培養して下さい。

判定

コロニーの同定は目視観察および顕微鏡観察により行って下さい。

留意事項

時間の経過とともにpHが若干低下することがありますが、性能に影響はありません。

参考文献






1. European Pharmacopoeia 4.
2. Norme ISO 14698-1 (2003) – Cleanrooms and associated controlled environments. Biocontamination control. Part 1 : General principles and methods.

廃棄処理

使用済み・未使用にかかわらず、試薬の廃棄は他の汚染した廃棄材料と同様、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って行って下さい。

起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

記号

記号	内容
REF	品番
	製造元
	保管温度
	有効期限
LOT	ロット番号
	使用手順を参照
	試験可能数

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CSセンター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号

大崎セントラルタワー8階



bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax133(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

